

令和3年度

事務事業評価表(令和2年度の実績評価)

記入年月日
令和3年4月21日

Table with columns for project name, policy system position, budget items, and fiscal year. Includes details for '生涯学習・芸術文化活動の推進' and '文化振興事業'.

(Do) 1. 事務事業の現状把握(その1)

Table with 2 columns: ①事務事業の概要 (事務事業の全体像) and ②担当者が行う業務の内容・やり方・手順. Includes details about the '報徳サミット' and participating municipalities.

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

Table with 5 columns for years (01-05) and rows for ①手段, ②対象, and ③意図. Includes metrics like 'サミット参加回数' and 'サミット参加者数'.

(3) 投入量(事業費)の推移

Table showing input amounts for 01, 02, and 03 years. Includes sub-categories like '国庫支出金', '県支出金', and '事業費計(A)'.

Table showing the breakdown of expenses for 02 and 03 years. Includes items like '08 旅費' and '18 負担金補助及び交付金'.

事務事業名	全国報徳研究会市町村参画事業	事務事業No.	20202000608	所属課	生涯学習課
(4) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？ 平成8年頃、旧大和村で開始した事業で二宮尊徳ゆかりの市町村が一堂に集い、報徳仕法を活かしたまちづくりを目的に開始した。 現在は市町村合併が進み数的には参加団体数が減っている。また、近年は参加者の高齢化、固定化が進んで新規参加者が少ない。					
(5) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？ 合併を機に旧大和村に限らず市民全体に認識を高めるため、全地区や学校で啓発活動など二宮尊徳仕法講座を続けてほしい要望がある。					
【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。					

評価項目	
改革改善を行う	① 政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 防災協定が締結されたため、他自治体との連携推進については一定の役割を果たしている。
	② 公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 市町村間の連携事業である。
	③ 成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？) <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある 住民同士の連携に乏しい構成となっており、是正を行う必要がある。
	④ 廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 防災協定を締結しているため、脱会の際は調整が必要である。
有効性	⑤ 類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性がありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) <input type="checkbox"/> 具体的な手段、事務事業名 <input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 類似事業がない。
	⑥ 事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？) <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 事業費…最低限で行っており、削減は難しい。 人件費…職員削減余地もない。
公平性	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある 広く市内から募っているが、応募者の固定化、特定の地区への偏りがみられる。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性 (次年度計画と予算への反映)																								
(1) 1次評価者としての評価結果 ① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	(2) 全体総括(振り返り、反省点) 市の広報で募集しているが、近年参加者の高齢化、固定化によりサミットの方向性として住民交流の活性化は期待できない状況である。また、今年度は新型コロナウイルス感染症の影響を受け静岡県掛川市の開催が中止となり1年先送りとなった。桜川市での開催時期は令和5年度の予定に変更となったため、令和4年度から開催に向けた準備が必要である。																							
(3) 今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止	(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th rowspan="2">向上 維持 低下</th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	成果	向上 維持 低下	コスト			削減	維持	増加				○											
成果	向上 維持 低下			コスト																				
		削減	維持	増加																				
			○																					
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 地域による温度差、参加者の偏りを是正するため、事業の周知方法、参加者の募集方法などを見直す必要がある。																								
(6) 事務事業優先度評価結果 成果優先度評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> ⑧																								

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項	
(1) 課長評価 課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> B A: 継続(現状維持) C: 終了、廃止、休止 B: 継続(改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合) 確認欄 <input type="checkbox"/>